



## 賃貸住宅の契約をするにあたっての注意！ (家賃保証会社との契約について)

相談 「アパートの賃貸契約を結ぶにあたり連帯保証人以外に家賃保証会社との契約も必要だと言われた。費用が掛かるので家賃保証会社との契約を断ることはできないか？」

賃貸契約の条件として家賃保証会社との契約が必要となっている場合、どうしてもその物件を借りたい場合には、相手の合意が得られないかぎり条件に従わざるを得ないでしょう。

賃貸借契約を結ぶ際に、従来の連帯保証人に代わるものとして家賃保証会社の活用が図られるようになりました。借り主が一定の保証料を家賃保証会社に支払うことにより、家賃を滞納した場合に、家賃保証会社が一時的に家賃を立て替えますが、立て替え分は後日、借り主が家賃保証会社に支払います。近年、支払いの滞っている借り主に対する家賃保証会社の行き過ぎた催促行為が問題になっている例がありますので注意が必要です。

(財)日本賃貸住宅管理協会では「業務適正化に係る自主ルール」において、契約申込者に対する保証内容に係る説明資料の事前交付、請求行為に対する禁止行為などを定めています。詳しくは協会ホームページ(<http://www.jpm.jp/hoshou/pdf/rule.pdf>)を参照していただくか、牛久市消費生活センターまでお問い合わせください。

### トラブルに遭われた方は

一人で悩まず、早めにご相談ください。

<相談日>

月・水・金曜日(午前9時～午後4時)

<問い合わせ>

牛久市消費生活センター

☎830-8802 FAX830-8803

## みんなの 農業

～うしくスタイル～

### 牛久産コメ豚が教えてくれたこと

今年度第3回目の学校給食「牛久の日」が1月28日に行われました。

学校給食「牛久の日」は乳製品を除く全ての食材を牛久産に限定して作られます。この日のメインメニューは「豚肉とサツマイモの炒め煮」でした。豚肉は、市内で生産されたお米を食べて育った豚の肉です。豚肉を

提供した常陽醗酵農法牧場株式会社の桜井宣育専務取締役からは、「お米を含む良質なでんぷんを食べると、豚の脂肪はオレイン酸を多く含むようになり、体に良いおいしい肉になります。ただ、それだけではなく、なぜ豚に米を食べさせるようになったのかを知ってほしいのです」とのメッセージをいただきました。

日本に荒れてしまった水田が増える一方で、家畜の飼料を輸入とうもろこしに頼り、海外の異常気象や市場の動向に振り回されるままで良いはずがありません。日本の枠組みの中で、できることはまだまだあるのではないのでしょうか。

肉だけでなく、全ての食材はたくさんの人の力で作られ、その一つ一つに命があります。感謝の気持ちを忘れずに、いただきたいものです。

問い合わせ 市農業政策課 ☎内線1521、1522



乳製品以外は牛久産の食材を使用した給食